



# smartR

## 介護用ロボット

**働き方改革** 少子高齢化が進行する中、ご高齢者の自立支援や、介護者の負担軽減に役に立つ介護ロボットへの期待がますます高まっています

### 介護者の負担軽減

- 情報を感知する（センサー系）
- 判断する（知能、制御系）
- 動作する（駆動系）



厚生労働省が認める介護ロボ 見守りロボット

介護ロボット機器に認定  
(2019年12月)



### smartRの主な機能

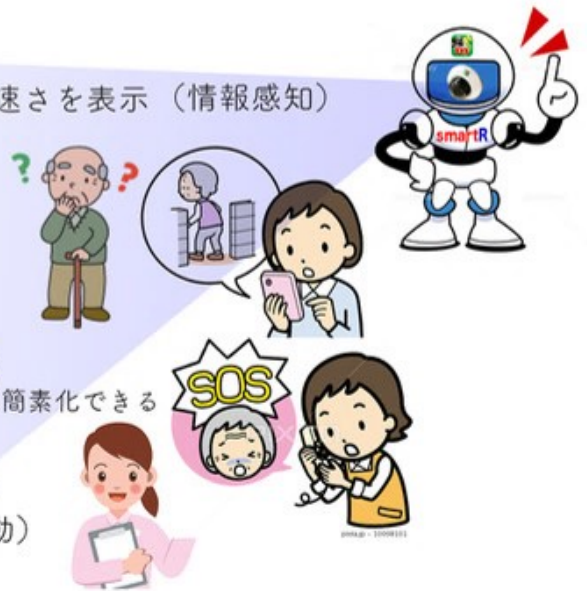
- 1、個人情報観点からシルエット画像情報を提供  
シルエット表示は当社独自の表示方法です
- 2、映像解析をの観点から防犯カメラとしても活用可能
- 3、顔認証システムに連動可能
- 4、AI機能に連動可能

### 監視カメラとsmartRの違い

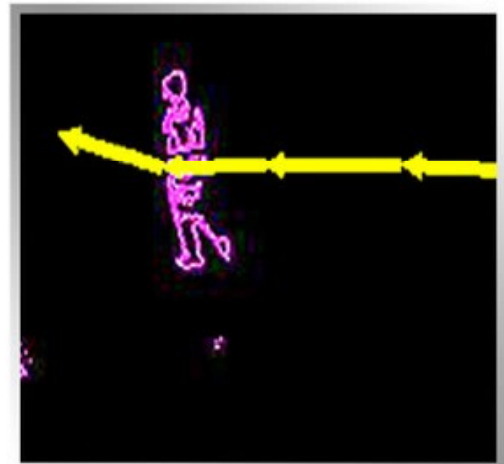
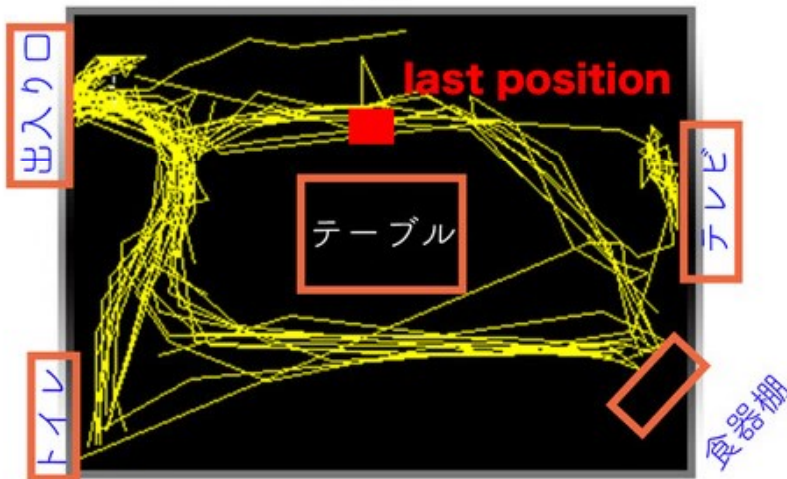
	映像表示	映像解析	行動確認	行動履歴確認	機器の応用
smartロボ	○	○	○	○	○
監視カメラ	○	×	○	×	×

## smart Rの機能

- 1、移動方向を矢印で表示,さらに矢印の大きさに歩く速さを表示 (情報感知)
- 2、その日の移動経歴が表示 (判断)
  - a、認知症等で同じ所を何回も歩き回っている
  - b、トイレ等の場所から入ったきり出てこない
  - c、外出、または部屋から出て行って戻ってこない
  - d、施設から勝手に出て行ってしまった
- 3、昼間、夜間の見回り労力が軽減される (情報感知)
  - a モニターで一元管理しているため夜間等の見守り業務の簡素化できる
- 4、個人情報の観点からシルエットで表示 (判断)
  - a 緊急時には、シルエット表示を解除できる (管理者のみ)
- 6、モーションベクターで人が居る時のみ稼働 (駆動)



## smartRのモニター画像例



シルエット画像

## smartR機器の仕様

項目	eye-Box smartR
イメージセンサー	1/2.9インチ 2メガピクセルCMOSセンサー
解像度	1920 × 1080
映像圧縮方式	H.265, H.264, MJPEG
フレームレート	1920 × 1080: 30フレーム、1280 × 720: 30フレーム、640 × 480: 30フレーム、320 × 240: 30フレーム
レンズ	F=2.8mm / F1.8
撮影範囲	水平96° × 垂直54°
S/N比	50dB
赤外線LED	有
赤外線照射距離	10m
被写体最低照度	カラー: 0.1Lux, モノクロ: 0.00Lux (赤外線ON)
シャッター速度	自動、1/30~1/10000秒
ICR機能	有
デナイト機能	有
WDR	有(DWDR)
フリッカレシ機能	有
ノイズリダクション機能	有(2/3DNR)
アナログ映像出力	—
オーディオ	入力 × 1 (内蔵マイク)、出力 × 1 (ターミナルブロック) 音声圧縮方式: G.711, G.726
最大リモートログイン数	10
ネットワークプロトコル	IPv6, IPv4, HTTP, HTTPS, SNMP, SSL, TLS, DNS, ICMP, IGMP, ARP, SNTP, QoS/DSCP, IEEE802.1X, RTSP/RTP/RTCP, TCP/IP, UDP, SMTP, FTP, PPPoE, DHCP, DDNS, NTP, UPnP, 3GPP, SAMBA, Bonjour
Wi-Fi	—
ONVIF	対応 (ONVIF2.4.2)
推奨ブラウザ	Internet Explorer 8.0 以上
オンボードストレージ	MicroSD カードスロット (SD/SDHC/SDXC 128GB 以下)
アラーム	入力 × 1 / 出力 × 1
防水機能	—
耐衝撃機能	—
電源	PoE (IEEE802.3af)、DC12V
消費電力	PoE (IEEE802.3af) : 3W、DC12V : 2.5W
消費電流	DC12V : 210mA

## smartRの設置状況

